

風に運ばれふわふわと。コーヒー豆のいい香り。

ネコの足取り<sup>あしど</sup>ゆらゆらと。ふらりふらりとメキシコへ。ネコはお店を見回した。

店主<sup>てんしゆ</sup>よ店主<sup>てんしゆ</sup>、どこいるの？」

「あらあらかわいいネコさんだ。ブレンドコーヒーいかなかな？」

香り<sup>ゆた</sup>豊かなブレンドコーヒー、ミルクを入れたらさあ大変。ネコはぐるぐる目が回り、

あっという間にコーヒーは、ネコをすうっと吸い込んだ。

するとネコさんびっくりだ。世界がゼーンぶまっ茶色。

コーヒー色のお魚さん。空も野原もまっ茶色。海のお水はコーヒーだ！

「ああああおいしい海の水。全然<sup>ぜんぜん</sup>しょっぱくないじゃない！」

ごくごく飲んだよネコさんは。そしたらネコさんお腹いっぱい。野原にごろんと居眠り<sup>いねむ</sup>だ。

はっと起きたらネコさんは、喫茶<sup>きっさ</sup>のいす<sup>すわ</sup>に座ってた。

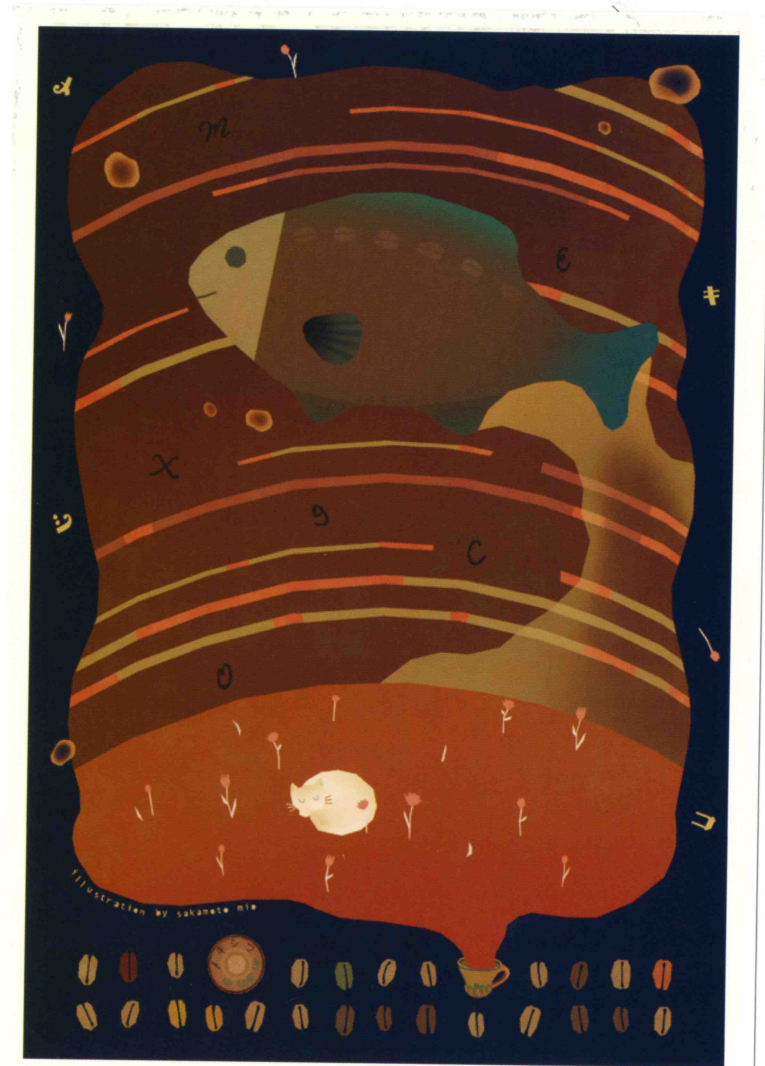
「おいしかったよブレンドコーヒー！」

ネコは店主<sup>てんしゆ</sup>に笑顔で言った。

店主<sup>てんしゆ</sup>もニコニコ素敵<sup>すてき</sup>な笑顔。

「いつでもいいからまたおいで。」

ネコはるるん店を出た。スキップスキップ<sup>あしど かる</sup>足取り軽く、次のお店へ向かったよ。



喫茶メキシコ 坂本実央/絵